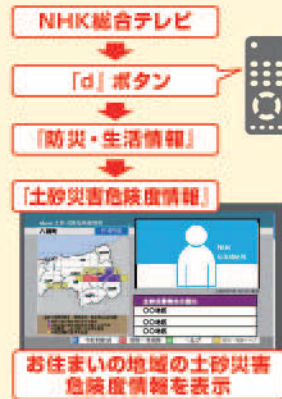


## ②いつ危険なの?

土砂災害の危険性がきわめて高くなった時に「土砂災害警戒情報」が町単位で発表されます。土砂災害警戒情報は、防災行政無線、テレビ、ラジオ、あんしんトリピーメール等でお知らせしますが、発表された時は、土砂災害の危険度が真に迫っていることを認識してください。

町単位で発表される土砂災害警戒情報を補足する情報として、地域の土砂災害発生の危険度を着色により示した「土砂災害危険度情報」をパソコン、スマートフォン等で確認できるように提供しており、NHK鳥取放送局の地上デジタル放送（データ放送）でも、現在の土砂災害発生の危険度を確認できます。



### 土砂災害警戒情報

(<http://d-keikai.sabo-tottori.jp>)  
パソコン、スマートフォン、携帯電話共通の上記アドレスで確認できます。右のQRコードからもアクセスできます。



2019年12月よりGPS機能が追加され、現在地における各種防災情報を統括的に提供する機能を追加しました!

## ③土砂災害のまえぶれ

土砂災害では、発生する前に前兆現象(まえぶれ)があるといわれています。普段とは違う異常を察知した場合は、直ちに周りの人と安全な場所へ避難しましょう。



### ①がけ崩れ

- ・がけにひび割れができる。
- ・小石が転がり始める。
- ・樹木の異常な音がする。
- ・がけから急に水がわき出る。
- ・異常な臭いにおいがする。



### ②土石流

- ・川が濁り、樹木(なまの木)が流れる。
- ・雨が降り続けているのに、川の水が減っている。
- ・山鳴りが聞こえる。
- ・異常な臭いにおいがする。



## ④どこが危険なの?

鳥取県では、土砂災害が発生した時に被害の及ぶ可能性のある範囲を土砂災害警戒区域として指定しています。

町から配布されている土砂災害のハザードマップ等を確認し、日頃から身の周りの危険な場所を確かめておきましょう。



※鳥取県ホームページにおいて、「とっとりwebマップ」で検索すれば、確認できます。

# ～災害から身を守ろう～

近年、地球温暖化による異常気象の影響により、これまでに経験したことのない甚大な災害が全国各地で発生しており、日野管内でも大きな被害が生じています。

今後の台風シーズンに向け、災害に対する意識を高め、災害から身を守る知識を身につけることが大切です。

日野振興センターでは、土砂災害から人命や財産を守るために様々な対策工事を実施しています。しかし、災害発生の可能性がある箇所が至るところにあるため、それら全部に災害を防ぐ施設を造るには、長い時間と多額の費用を必要とします。まずは、土砂災害から身を守るために安全な場所へ避難しましょう。



ひの防災レンジャー 博田隊員

平成30年台風24号により国道をこえて人家敷地内まで土砂が流出(日南町萩原)



災害関連緊急砂防事業により 令和2年3月25日に透過型堰堤完成



## ①土砂災害とは

大雨により、山や住宅地にある急な斜面が崩れ、また崩れた土砂や木が雨水や川の水と混じって流れてくることによって、人命が奪われ、家や田畑や道路が土砂で埋まる災害を土砂災害と呼んでいます。

土砂災害は、大きく3つに分類することができます



## ひの防災レンジャー

日野振興センターでは、地域の皆さんの防災意識を高めいただくため、「ひの防災レンジャー」を組織して、地域や小学校等で防災教育を行っています!

### 「ひの防災レンジャー」とは

職員で構成する土砂災害・水害に関する防災教育を実施するプロジェクトチームの愛称です。

広く自治会等で出前講座・小学校等で防災教育を行うことで、地域の危険な箇所や防災情報の周知に繋がり、防災意識の高揚、早期避難などの地域の防災力向上が図られます。

防災教育・出前説明会の開催については、お気軽にご相談ください。



【昨年度の活動実績】  
小学校の防災教育 1校  
地域の出前説明 2地区



令和元年9月